

慶應義塾大学様
説明資料 (参考資料)

- 1. デジタル多機能電話機簡単操作ガイド
(教員の方々向け)**
- 2. デジタル多機能音声メール機能説明**
- 3. デジタル多機能電話機イメージ図**



1. デジタル多機能電話機簡単操作ガイド

1. 発信

1-1. <内線発信>

受話器を上げ、相手内線番号をダイヤルします。

1-2. <他キャンパスへの内線発信>

①三田キャンパス: “2××××” (内線番号5桁)

②日吉キャンパス: “3××××” (内線番号5桁)

③矢上キャンパス: “40××××~48××××”
(内線番号5桁)

④藤沢キャンパス: “5××××” (内線番号5桁)

⑤信濃町キャンパス: “6××××” (内線番号5桁)

⑥新川崎: “490××~498××”
(内線番号5桁)

⑦KBS: “75” + 内線番号4桁

⑧普通部: “76” + 内線番号3桁
但し、普通部からKBSへの通話は、
“775” + 内線番号4桁
KBSから普通部への通話は、
“774” + 内線番号3桁になります。

1-3. <外線発信>

受話器を上げ、「0」の次に相手番号をダイヤルします。

(自動的に一番安い回線を選択します。)

<発信番号の通知、非通知が選択できます>

通常は通知いたしますが非通知で通話したい時は電話番号の前に (184) をつけてダイヤルして下さい。

例: 「03-xxxx-xxxx」へダイヤルする場合 0 184 「03-xxx-xxxx」となります)

1-4. <国際発信>

受話器を上げ、「10」の次に国番号 + 相手番号をダイヤルします。

2. スピーカ

保留/カナ英字



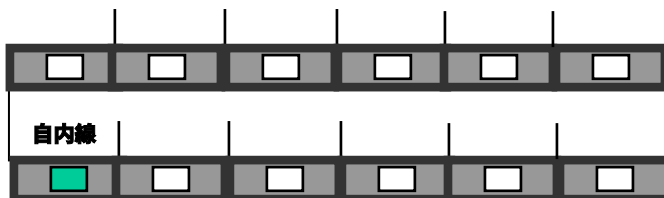
受話器を上げずに番号をダイヤルすることができます。

(内線電話の場合) そのまま内線番号をダイヤルします。

(外線電話の場合) 「0」 + 相手の外線番号をダイヤルします。
相手がでたら、受話器を上げ通話します。

3. 応答

ベルの鳴っている電話機を受話器を上げて応答します。

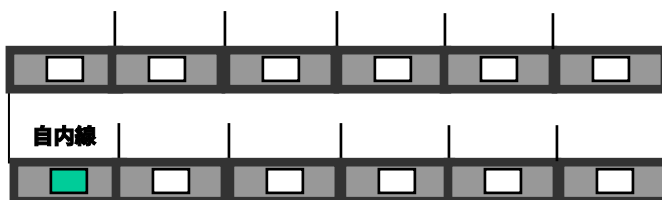


4. 保留 (ボタン割付)

保留/ｶﾅ英字



保留ボタンを1回押します。



ボタンが緑色に点滅

<保留の応答>

自分で保留した電話を受ける時は「緑」に点滅しているボタンを押します。

5. 転送

転送

ミュート/メモリ



お話し中に転送ボタンを押し「相手の内線番号」をダイヤルします。

6. 可変不在転送

<登録方法>

保留/ｶﾅ英字



受話器を上げるか
スピーカボタンを押します。

不在転送



不在転送ボタン
を押し、続けて
「転送先内線番
号」を入力します。

受話器を持っていた場合は受話器
を置いて下さい。スピーカボタンを押
していた時は再度スピーカボタンを押して
下さい。登録完了です。

<登録解除方法>

保留/ｶﾅ英字



受話器を上げるか
スピーカボタンを押します。

不在転送



不在転送ボタン
を押します。

受話器を持っていた場合は受話器
を置いて下さい。スピーカボタンを押
していた時は再度スピーカボタンを押して
下さい。登録解除完了です。

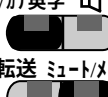
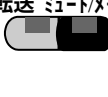
(注意) 数字の入力は間を置かずに続けて入力して下さい。

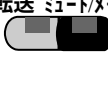
7. 電子電話帳機能

内線および外線の相手番号を氏名と一緒に50件まで登録できます。
登録操作は受話器を置いた状態で行います。

<登録方法>

 コールボタンを押して電子電話帳モードへ移行します。

 保留/カナ英字  カナ/英字ボタンより入力モードを選びます。ディスプレイの表示に名前を入力しメモリボタンを押します。

 転送 ミュート/メモリ 電話番号を入力しメモリボタンを押します。電話帳1件分番号登録完了。繰り返し登録可能です。

 コールボタンを2回押すと電子電話帳モード解除となります。

(注意) 外線登録は相手電話番号の前に必ず「0」を付けることを忘れないで下さい。

<かけ方>

登録した電子電話帳を呼び出して電話をかけます。(スクロール機能での呼び出し)

 コールボタンを2回押して、電子電話帳表示画面を開きます。

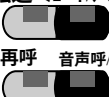
 スクロールボタンを押し、目的の電話番号を表示し、受話器を上げるかスピーカボタンを押します。

表示されていた電話番号へ電話がかかります。

電子電話帳からの発信を取り止める場合は、再度コールボタン押します。

<登録データの削除方法>

 コールボタンを2回押して、電子電話帳表示画面を開きます。

 転送 ミュート/メモリ 再呼 音声呼/クリア

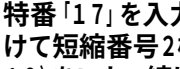
▽ボタン又は△ボタンで目的の名前・電話番号が表示されるまで押して下さい。メモリボタン、クリアボタンの順に押します。削除して良いかどうかメッセージが表示され、ダイヤルボタン「1」を押すと削除になります。

8. 可変短縮ダイヤル登録

各グループごとあるいは電話機ごとに使える短縮番号です。

登録可能数は20件(00～19)です。

<登録の方法>

 保留/カナ英字  特番「17」を入力し、続けて短縮番号2桁(00～19)をいれ、続けて相手の電話番号を入れます。

受話器を上げるかスピーカボタンを押します。

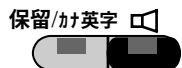
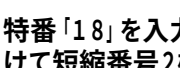
受話器を持っていた場合は受話器を置いて下さい。スピーカボタンを押していた時は再度スピーカボタンを押して下さい。登録完了です。

注意: 数字の入力は間を置かずに続けて入力して下さい。

また、外線登録は相手電話番号の前に必ず「0」を付けることを忘れないで下さい。

<かけ方>

登録してある短縮ダイヤルで電話をかけます。

 保留/カナ英字  特番「18」を入力し、続けて短縮番号2桁(00～19)をいれます。

受話器を上げるかスピーカボタンを押します。

短縮登録されていた番号へ電話がかかります。

9. 固定短縮ダイヤル発信

各電話機では設定できません。

各キャンパス共通固定短縮ダイヤル

伊勢 : 11701

月ヶ瀬 : 11702

立科 : 11703

志木 : 11704

幼稚舎 : 11705

<かけ方>

伊勢にかける場合:11701(5桁)で電話をかける事が出来ます。

10. 再呼(リダイヤル)

最後にかけた相手を再度呼ぶことができます。

保留/かけ英字



受話器を上げるか
スピーカボタンを押します。

再呼 音声呼/ｸﾘｱ



再呼ボタンを押すと最後に
かけた番号が表示され
電話がかかります。

11. リリース

続けて何ヶ所もの電話をする時に受話器を置かずにダイヤルできます。

リリース サービス



通話終了直後に受話器を上げたままリリースボタン
押すことにより次の相手にダイヤルできます。

12. 音声呼

相手の電話機のスピーカから音声で呼ぶ事が出来ます。
(相手も同じ多機能電話機の場合のみ可能)

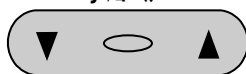
再呼 音声呼/ｸﾘｱ



ダイヤル終了直後の相手呼出中に音声呼ボタンを押す
ことにより自分の声で伝えることができます。

13. 音量調整

ｆ / コール



だんだん
小さくなる

だんだん
大きくなる

- ・呼出音が鳴っているときに呼出音の音色を切り替えることができます。
- ・呼出音が鳴っているときに呼出音の音量を調整できます。
- ・お話し中に、相手の声の大きさを調整できます。
- ・お話しをしていない状態で、ディスプレイ表示の輝度を調整できます。

14. ミュート



通話中に自分の声を相手に聞かせたくないときに使用します。

(注) お話を再開する時は再度押さないと相手に声が伝わりません。

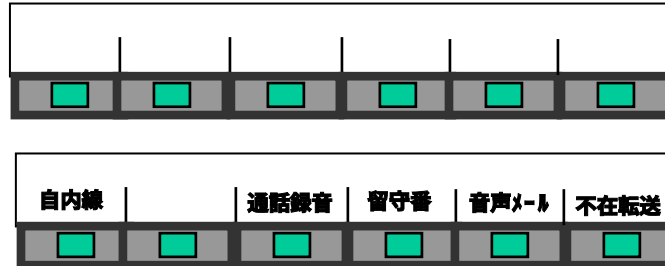
15-1. 中継台(交換台) への呼出

受話器を上げ、「9」をダイヤルします。

15-2. 中継台(交換台) への呼返し

交換手より転送された通話を、「9」をダイヤルする事により交換手へ戻します。

2. デジタル多機能音声メール機能説明



①メール再生

新しい伝言が入ると、メールが赤点滅します。(新規メッセージ)

受話器を上げメールボタンを押します。

「はい、音声サービスです。新しいメッセージが1通届いています。新しいメッセージを再生します。」と流れメッセージを聞くことができます。

再生後メールランプは消灯します。

②保存メール再生

受話器を上げメールボタンを押し“2 3”を押すと1度聞いたメッセージの再生ができます。

メッセージ再生中に以下の操作が可能です。

“# #” そのメッセージを消去

“2 2” そのメッセージをもう一度先頭から再生

“4 4” そのメッセージを保存

③留守番設定

<設定>

受話器を上げ留守番を押し留守番ランプ点灯により留守番機能開始。

<解除>

留守番ボタンを押し留守番ランプが消灯にて留守番機能解除。

④通話録音

通話録音は通話中に自分のメールアドレスに用件として残すことができ、他の方のメールアドレスにも残すことができます。

＊自分のメールアドレスに残すとは、自分の内線で受けた場合のことをいいます。

<自分のメールアドレスに残す場合>

通話中に**通話録音**ボタンを押すと、録音が始まり“##”と押して録音は終了します。

受話器を戻すと自分のメールアドレスに残ります。

<他の方あてにメッセージを残す場合>

通話中に**通話録音**ボタンを押すと、録音が始まり“##”と押して録音は終了します。「他の方の内線番号」と“#”を押して通話録音した内容を残すことができます。

⑤自分のメールアドレスにあるメールを他の人へ転送（回送）

転送したいメッセージを再生中に“92”を押します。

「他の方の内線番号」と“#”を押します。

宛先がこれで終わりの時は、再度“#”を押します。

注：メール録音可能時間は1件につき2分程度です。また、メールセンターに録音されたメッセージは古い順に削除されます。

3. デジタル多機能電話機イメージ図 (教員系)

D-Station 11B

